

卓球 ルールブック

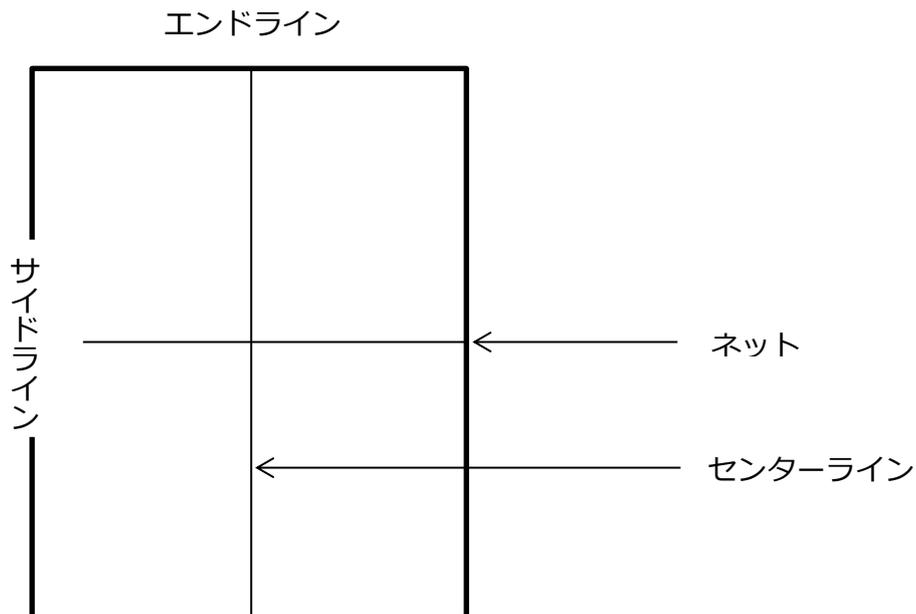
2019年 4月5日

文責：SEBONE

※自分たちの試合が行われる1試合前に審判をするので、1試合前の開始10分前に必ず受付にいますようにしてください。審判をするのを忘れた場合1回目は注意、2回目は失格となりますので注意してください。

また、審判はこのルールブックをもとにして試合を進行してください。

・試合開始後10分を過ぎても出場団体が現れなかった場合は失格とする。

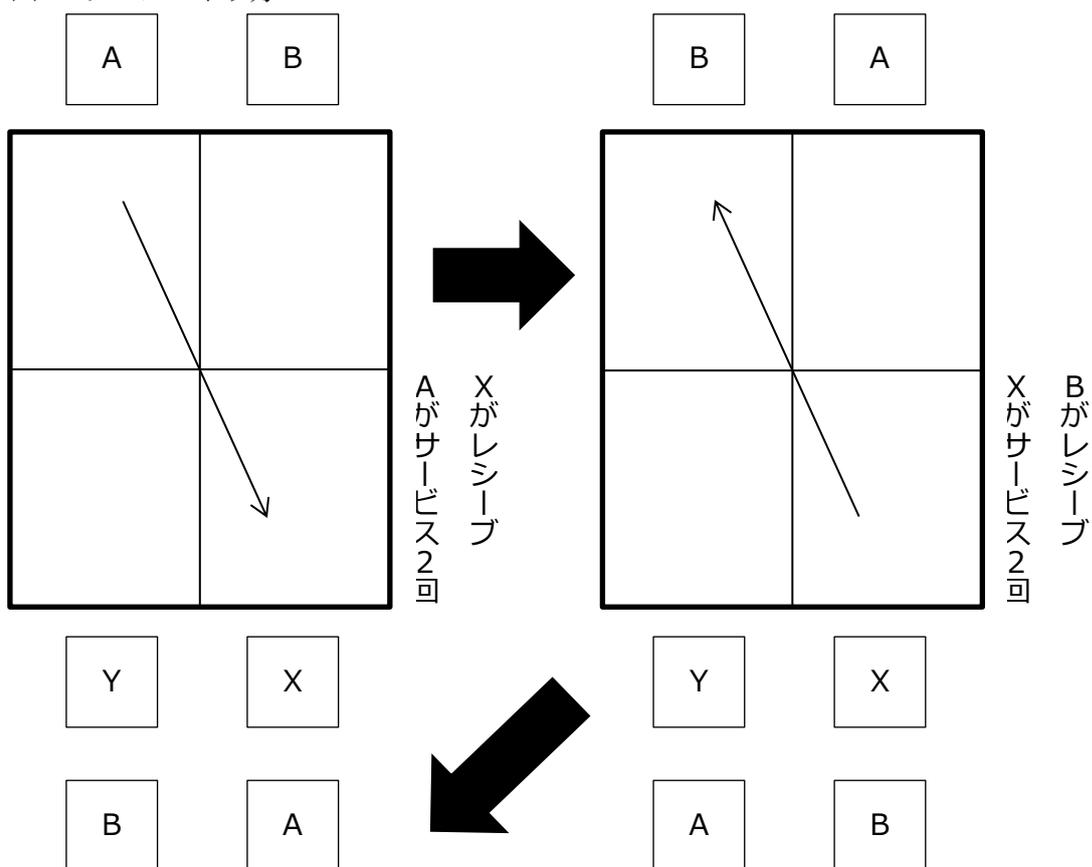


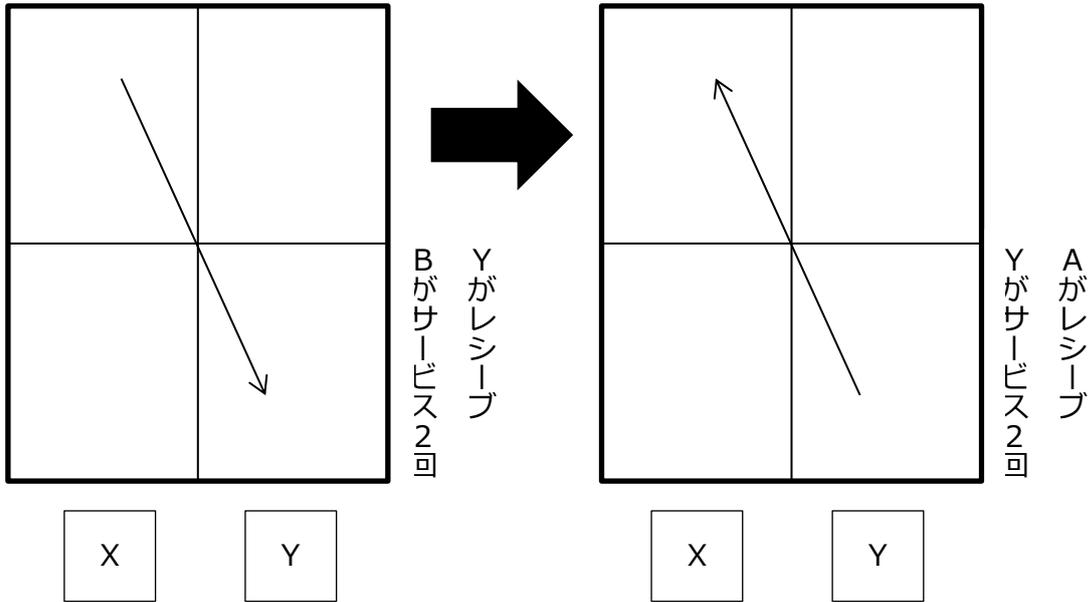
●基本事項

- ・ダブルス制（登録できるメンバーは1チーム2人から6人）。
- ・1試合30分（交代時間等も含む）。
- ・トーナメント方式。
- ・1セット11点の3セットマッチ、セットごとにコートチェンジを行う。
- ・最初にじゃんけんで勝利したチームが第1セットのサーブ権かコート選択権のどちらかを選ぶことができる。
- ・セットの最初のサーブ権はセットごとに交代とする。

- ・サーブを打つ際ボールを16cm以上垂直にあげて打つ必要はない。
- ・サーブはサービス側から見て、センターラインの右半分から相手コートの左半分へ入れる。また、サービスは2本ごとに打つ人をチェンジする。※1
- ・マイラケットは使用してよい。
- ・交代はプレイ中以外であれば各チーム自由に行ってよい。
- ・デュースは15点までとする（16点目を先にとったほうを勝者とする）。
- ・試合の妨害となる出来事が起こった場合は、審判の判断でその得点を無効とする。

※1 サーブのやり方





●主なルール

以下の場合には相手チームに1ポイントが入ることとする。

- ・サーブをミスしたとき。
- ・相手から返されたボールをノーバウンドで返したとき。
- ・ボールを2回続けて打ったとき。
- ・自分側のコートに返されたボールが2回バウンドしたとき。
- ・コートを動かしたとき。
- ・ラケットを持っていない手をコートにふれながら打球したとき。
- ・ラケットや衣服がネットに触れたとき。
- ・味方と交互に打たなかったとき。

●禁止事項

以下の行動をした場合は失格となる場合があるので注意して下さい。

- ・相手チームや審判に暴言や暴力をした場合。
- ・審判の指示に従わない場合。
- ・故意に相手にケガをさせた場合。

●勝敗の付け方

- ・2セット取ったチームの勝利とする。
- ・セット中に時間切れとなった場合、そのセットは得点の多い方のチームの勝利とする。また、取ったセット数が同じ場合は、じゃんけんで決着をつける。ただし決勝・3位決定戦は時間無制限で行う。

●上記にない特別ルール

両チームの合意があれば、その場限りの特別ルールを認める。ただし、登録していない選手の出場、及び試合時間に関する特別ルールは認めない。また、それらを行ったことによる影響について、大学祭実行委員会は一切責任を負わない。